令和６年度介護報酬改定を踏まえた今後の課題に係る改定検証調査の進め方について

「令和６年度介護報酬改定に関する審議報告」に示された今後の課題

- 地域包括ケアシステムの深化・推進
- 自立支援・重度化防止に向けた対応
- 良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり
- 制度の安定性・持続可能性の確保
- その他

各種調査により実態を把握

各種調査

- 介護報酬改定の効果検証及び調査研究
- 老人保健健康増進等事業（老健事業）等

＜介護サービスの経営状況等に関する事項＞
介護事業経営概況調査
介護事業経営実態調査

＜介護従事者の処遇改善及び処遇改善加算に関する事項＞
介護従事者処遇状況等調査

【概要】
令和６年度介護報酬改定の効果の検証や、次期介護報酬改定に向けた検討課題に関する調査・研究等を実施。

※ 各年度の調査項目等については、それぞれ今後の介護給付費分科会、改定検証・研究委員会において議論・決定。

次期改定に向けたスケジュール

介護報酬改定の効果検証及び調査研究のスケジュール（令和６年度～令和８年度）（案）

社会保障審議会介護給付費分科会

介護報酬改定検証・研究委員会

令和６年度調査（計４本）	令和７年度調査（計４本）	令和８年度調査（計２本）
６,７,８-①高齢者施設等と医療機関の実効性のある連携体制の検証		
６-②福祉用具貸与に係る上限価格のあり方の検討に関する実態把握 ６-③自立支援・重度化防止に資する効果的な多職種連携のあり方の更なる検討 ６-④地域の実情や事業所規模等を踏まえた持続的なサービス提供の在り方の実態把握	７,８-①施設系サービス及び居住系サービスにおける協定締結医療機関との連携状況の把握 ７-②ＬＩＦＥを活用した質の高い介護の更なる推進に資する調査 ７-③貸与と販売の選択制の導入等に伴う効果・課題等の調査・検証 ７-④生産性の向上等を通じた働きやすい職場環境づくりに資する調査	８-②離島・中山間地域・豪雪地帯等における各種加算等のあり方の検討